



横浜ライフサイエンス・ブートキャンプの参加企業を募集します ～ボストンのスタートアップ支援機関との連携による米国展開支援プログラム～

世界有数のバイオテッククラスターである米国ボストンのスタートアップ支援機関 CIC Japan Desk（ケンブリッジ・イノベーション・センター・ジャパンデスク）と連携し、米国市場への進出を目指すライフサイエンス企業を対象とした英語での短期ビジネスプログラムを実施します。海外での事業展開を検討されている、市内中小企業・スタートアップの皆様はぜひお申し込みください（参加費無料）。

プログラムの概要

名称	横浜ライフサイエンス・ブートキャンプ
プログラム内容	(1) プレプログラム (約2時間) ①CIC Japan Desk による <u>セミナー</u> ②CIC Japan Desk による <u>ワークショップ</u>
	(2) オンラインプログラム (約8週間) ①メンタリング ②米国進出でのパートナーとの関係構築ための <u>フォローアップミーティング</u> ③CIC Japan Desk による <u>継続的な個別サポート</u>
	(3) ネットワーキング ①CIC Tokyo での <u>対面ネットワーキング</u>
プログラムの特徴	(1) ボストンのライフサイエンスコミュニティに焦点を当て、 <u>米国における事業開発を促進</u> します。 (2) <u>米国市場への参入・ネットワーク拡大方法について、フィードバックを得る</u> ことができます。 (3) マッチングの見込みが高い <u>企業等をCICが厳選して紹介</u> します。 (4) 米国のVCが魅力を感じる事業にするため、 <u>現地の専門家にヒアリング</u> を行います。 (5) CIC Tokyo において <u>プログラム参加者間で直接交流</u> する機会が得られます。 (6) 目的や内容を絞り込むことで、 <u>期間を2カ月弱に短縮し、短期間で効率的に実施</u> します。

スケジュール ※ スケジュールについては予定のため、変更になることがあります

募集期間 ※ 随時、応募相談可	令和5年11月10日（金）～12月8日（金）
参加企業 決定通知	令和5年12月下旬
プレプログラム	令和6年1月16日（火）～1月19日（金）
オンラインプログラム	令和6年1月22日（月）～3月8日（金）（約8週間）
CIC Tokyo でのネットワーキング	令和6年3月初旬

募集概要

- 募集期間： 令和5年11月10日（金）から12月8日（金）まで
- 募集社数： 3社
- 参加費： 無料（交通費や通信費などの費用については自己負担となります。）
- 対象事業： 健康・医療分野（創薬、リサーチツール、医療機器、ヘルステック等）
- 参加資格： **以下のすべてに該当する企業**
 - ① 横浜市内に本社がある中小企業・スタートアップ
 - ② 米国での事業拡大を目指していること
 - ③ LIP.横浜の会員であること（お申込み時に会員登録をお願いします。）

※ すべてのプログラムに参加することを条件とします。

- 審査： CICによる書類審査を実施します。
- 使用言語： 英語
- 申込方法： <https://www.cognitofirms.com/CICJapanDesk/ApplicationFormYokohamaCityLifeSciencesProgram>
URL（外部サイト）より、申請フォームに必要な事項を記入の上、募集要項に沿ってプレゼンテーション資料（英語）を作成し、アップロードしてください。
- 募集要項： <https://www.city.yokohama.lg.jp/business/keizai/lifescience/kaigai/cic2023.html>

※ プログラムにご興味がありましたら事務局にお問い合わせください。

<事務局> 横浜市経済局産業連携推進課（担当 高橋・寺山）

電話：045-671-4600

E-mail：ke-lifePFG@city.yokohama.jp



CIC（ケンブリッジ・イノベーション・センター）とは

CICは、1999年に米国マサチューセッツ州ケンブリッジ市にて創立。以来20年以上に渡り、イノベーターの方々をサポートしています。Japan Deskは、日本進出を目指す米国企業や、米国進出を考える日本企業を支援しています。2020年に日本（東京）にもイノベーションセンター（CIC Tokyo）を開設するなど、現在世界8都市で展開しています。これまで日本企業を含め、支援した10,000以上のクライアントは、170億ドルの資金調達に成功しています。今回のプログラムは、CICが横浜市米州事務所のサポートなどの連携により実施するものです。



LIP.横浜とは

横浜から、健康・医療分野のイノベーションを持続的に創出していくことを目的とし、産学官金が連携して取り組むためのプラットフォームです。

LIP.横浜では、企業・大学・研究機関で構成するネットワークから革新的なプロジェクトを生み出すとともに、新技術・新製品の創出にチャレンジする中小企業・スタートアップ等の皆様に支援するため、様々な取組を行っています。

お問合せ先

「本プログラムに関すること」 経済局産業連携推進課長 岩船 広 Tel：045-671-2574

「米州事務所にすること」 国際局国際連携課 欧州米州担当課長 川島 とも子 Tel：045-671-4721

※本件は、横浜経済記者クラブにも配布しております。